

# 3 第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定と地方創生の推進について

【内閣府・財務省】

## 長野県の状況

### ●地方創生に必要な施策の継続的な実施

- ・ 県及び市町村では、平成28年度から地方創生推進交付金を活用し、まち・ひと・しごとの各分野で地方創生に資する施策を実施
- ・ 地方創生に向け、今後も継続して取り組んでいくことが重要

#### 取組

#### 交付金を活用している事業の代表例

- ・ 航空機産業集積化による地域イノベーションの創出（H28～32年度）  
航空機システム関係の企業や研究開発機能が集積する「**アジアの航空機システム拠点**」を形成
- ・ 信州医療機器の事業化・グローバル展開（H30～32年度）  
新規医療機器（完成品）の開発・事業化を促進し、**世界市場へ医療機器部材を供給**



H27.11に初飛行が成功したMRJ

### ●SDGsをビルトインした「しあわせ信州創造プラン2.0」の取組を推進

- ・ 2030年の将来像を展望した総合5か年計画「しあわせ信州創造プラン2.0～学びと自治の力で拓く新時代～」を策定
- ・ 計画には「誰一人取り残さない」「経済・社会・環境の三側面の課題を統合的に解決する」というSDGsの理念を組み込み
- ・ 県版地方創生総合戦略にも位置付け、総合計画・SDGs・地方創生を一体のものとして施策を実施

#### 取組

#### しあわせ信州創造プラン2.0（長野県総合5か年計画 2018年度～）

##### 【2030年のめざす姿】

- ・ 学びの県
- ・ 産業の生産性が高い県
- ・ 人をひきつける快適な県
- ・ いのちを守り育む県
- ・ 誰にでも居場所と出番がある県
- ・ 自治の力みなぎる県



##### 【基本目標】

**確かな暮らし**が営まれる**美しい**信州  
～学びと自治の力で拓く新時代～

「確かな暮らし」:「誰一人取り残さない」というSDGsの考え方にも呼応  
「美しい」:豊かな自然や農山村の原風景などの美しさ

### 長野県「SDGs未来都市」構想

#### 学びと自治の力による「自立・分散型社会の形成」



- 誰もが学べる環境づくり
- 地域内経済循環の促進
- 快適な健康長寿のまち・むらづくり
- 豊富な自然エネルギー資源を活かしたエネルギー自立・分散型モデル地域の形成

## 課題

■ **地方創生推進交付金**は、地方創生総合戦略に掲げた施策の推進に欠かせない財源であるが、現在策定中の**第2期の地方創生総合戦略の計画期間における措置が未定**

■ 平成30年度補正予算で措置された**地方創生拠点整備交付金**で施設整備を行う場合、「機器導入経費は2割以下」とされており、**研究開発拠点のように高価な機器導入が必要な場合、2割を超過する事例があり十分な整備が行えない**

例：「医療デバイス開発の研究支援拠点」を整備する場合  
総事業費12億円のうち、電子顕微鏡などの**機器導入費が約4割を占める**

寄付額は3年間（H28～H30）で約**3億円**

■ **地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）**については、本県では県及び市町村分を含めてこれまで**31事業に対して寄附**を受領しており、地方創生の推進に欠かせない財源となっているが、法人住民税・事業税・法人税に係る税額控除の**特例措置が平成31年度までで終了**

■ **SDGsの達成に向けた取組**については、「SDGs未来都市」や「地方創生SDGs官民連携プラットフォーム」の制度が始まったが、**国の統一的な視点での財政支援措置が少なく、新たな施策に取り組むことが困難**

SDGs固有の優遇措置は  
**「自治体SDGsモデル事業」のみ**（採択10件）  
（SDGs未来都市への優遇措置がある関連予算は  
全府省庁で12件のみ）

## 提案・要望

### 1 地方創生推進交付金の確実な予算措置と運用改善

地方創生推進交付金について、第2期地方創生総合戦略の計画期間においても、引き続き**確実に予算措置**すること  
また、地方が生産性の向上や競争力強化のために行う**様々な施設整備に活用できるように、柔軟な制度運用**に努めること

### 2 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の制度延長

平成31年度までとなっている税額控除の**特例措置を延長**すること

### 3 SDGsの達成に向けた取組強化

SDGsの認知度向上のための**普及啓発等を積極的に行う**とともに、「SDGs未来都市」などSDGs達成に向けて取り組む  
先進的な地方公共団体に対して**継続的に財政措置**を行うこと

また、**既存の補助制度等についても、経済・社会・環境の3側面の課題を統合的に解決する取組を重点支援**すること